

公益社団法人 にいがた被害者支援センター

## 支援センターだより

2019年2月 第25号



## 犯罪被害者支援フォーラム2018 in にいがた

2018年11月10日新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザ大ホールでフォーラムが開催されました。大ホール入口ロビーには、支援センター支援状況・自助グループのアート作品を展示、来場者は興味深く見入っていました。

当日は、前回を上回る220名が来場され、新潟県県民生活・環境部県民生活課高橋裕之課長、新潟県警察本部警務部警務課大澤宜夫課長、にいがた被害者支援センター川上耕理事長の挨拶に続き、鴻巣たか子氏の講演（講演要旨は別枠）が行われました。

後半は恒例となった県警音楽隊のコンサートが行われ、息ぴったり演奏とカラーガード隊の演技で会場を盛り上げました。

一般の方々に犯罪被害者支援をより深く知ってもらうためのフォーラムは、今回で13回目となりました。今後も地道な活動を続け、被害者支援のあり方を考える契機になればと考えています。

## 講演

## 【犯罪被害者・遺族が望む支援】

犯罪被害者団体ネットワーク  
「ハートバンド」運営委員 鴻巣 たか子 氏



## ●プロフィール

2002年 長男を交通事故で亡くす。神奈川県立保健福祉大学でソーシャルワークを学び、社会福祉士の資格を取得。常磐大学大学院にて被害者学を学び、平成21年度～24年度まで神奈川県被害者支援センターで支援に従事。犯罪被害者支援の充実をめざして活動中。

現在被害者が創る条例研究会世話人、性暴力対応電話相談員、社会福祉士

## ●講演要旨

2002年に息子を交通事故で亡くしました。被害者・遺族の仲間と出会い、苦しんでいるのは自分ひとりではないこと、仲間を見つけ、交流することの大切さを知りました。突然の喪失に直面すると、自分がどのような状態にいるのかも把握できません。こうした状況にいる被害者・遺族に対しては、上から目線の「同情」ではなくて、相手の心をそのまま受け入れる「共感」の気持ちで理解し寄り添って頂きたいと思います。

一方で、被害者が利用できる制度や社会資源についてはほとんど知られていないのが現状です。私が所属する「被害者が創る条例研究会」では、「市町村における犯罪被害者支援基本条例案」「すべてのまちに被害者条例を」を発行し、被害者支援の必要性を理解して貰うため、各地でシンポジウムやワークショップを開催しています。現在14道県で犯罪被害者支援条例が施行されていますが、今春には更なる府県で条例が施行される予定です。

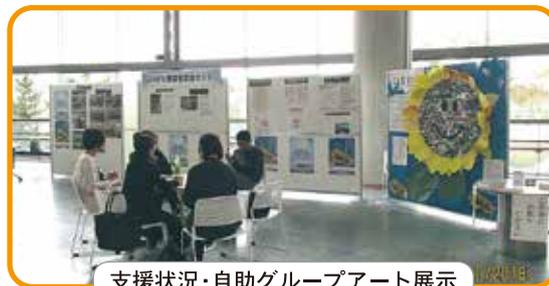
是非、被害者の声に耳を傾けて頂き、もう一歩前に踏み出す力をお貸し頂ければ、と願っています。



フォーラム会場



音楽隊・カラーガード



支援状況・自助グループアート展示

## 研修を積んだ相談員が対応します。

相談電話

新潟地区 ☎ 025-281-7870

中越地区 ☎ 0258-32-7016

上越地区 ☎ 025-522-3133

- 相談日 月～金  
(祝日・年末年始は除く)
- 相談時間10時～16時

面接相談  
予約が必要

直接支援

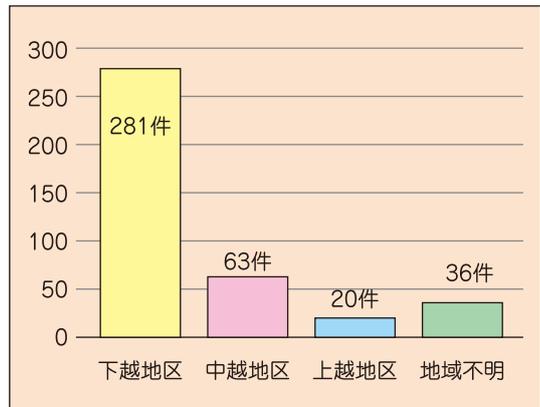
秘密厳守・相談支援無料

# 平成29年度支援活動状況

## ● 活動件数

区分	29年後	28年度	27年度
電話相談	400	380	372
面接相談	21	31	25
直接的支援	94	116	139
犯罪被害者等給付金申請補助	0	0	0
自助グループ支援	23	21	28

## ● 地域別電話相談件数 400件の内訳



## ● 平成29年度「性暴力被害者支援センターにいがた」活動実績件数

	電話相談	面接相談	直接的支援
28年12月～29年3月	35	4	2
29年4月～30年3月	204	21	33

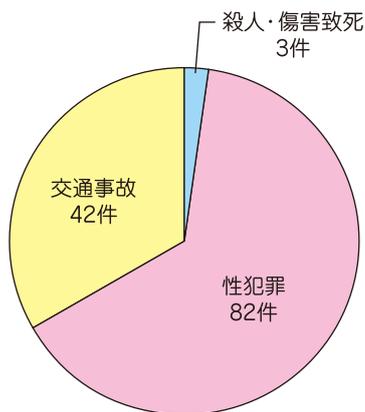
## ● 電話相談に対する対応

種別	件数	内容（紹介先は複数の場合あり）
相談	454	
相談+他機関紹介	67	交通事故関係20、日弁連交通事故相談センター6、県交通事故相談所7、損保ADR7、ナスバ1、市役所1、市役所心配事相談窓口2、県消費者生活センター4、新潟市消費者生活センター3、女性被害110番2、県弁護士会4、福岡犯罪サポートセンター1、法テラス11、性暴力被害者支援センターにいがた3、警察相談室4、警察11、弁護士1、DVフリーダイヤル1、長野犯罪被害者支援センター1、こころの健康センター1、新潟労働相談所2、新潟労働局総合労働相談コーナー3、検察庁1、検察庁被害者ホットライン1、全国被害者支援ネットワーク1、社会福祉協議会1、高齢者総合相談センター1、三条労働基準監督署1、県精神保健福祉センター1、医療安全相談窓口3、いのちの電話1、性犯罪被害者の自助グループ1、県警犯罪被害者支援室1
相談+面接	58	
他機関紹介	3	にいがた被害者支援センター1、性暴力被害者支援センターにいがた1、県交通事故相談所1
事務局対応	2	他機関引継
その他	20	
計	604	

## ● 直接的支援の内訳

殺人・傷害致死	性犯罪	交通事故	その他	計
3	82	42	0	127

## ● 直接的支援の内訳 (支援合計127回)



## ● 直接的支援の具体的内容

区分	件数	具体的支援内容
裁判関連	43	裁判傍聴付添い、代理傍聴等
警察関連	2	警察付添い等
検察庁関連	9	検察庁付添い等
弁護士相談	37	弁護士相談付添い等
行政等関連機関	1	保護観察所、行政窓口連絡等調整
病院・臨床心理士	16	臨床心理士紹介、病院付添い等
生活支援	0	家事手伝い等
自宅訪問	7	自宅訪問面接等
その他	12	被害者・遺族への情報提供等
計	127	

## ● 29年度自助グループ活動

区分	5月	7月	9月	11月	1月	3月	計
参加人数	5	3	6	3	2	4	23

## 平成30年「犯罪被害者週間」キャンペーン

### 広報活動

◆10月20日(土) 県警本部、当センター総勢20数名でイオンモール新潟南店内において広報活動を行いました。



### イベント会場での広報活動



6月23日(土), 24日(日)  
新潟市東区 NOCプラザ  
OKIデンタルフェア

7月19日(木) 新潟テルサ  
新潟県県民交通安全フェア



10月4日(木) 新潟市民文化会館  
高齢者交通事故防止大会



## 支援センターニュース

### ● 7期生14名が支援活動補助員に認定されました。

平成30年11月13日(火)新潟ユニゾンプラザ小研修室において、平成30年度第7期支援活動員採用時養成講座(6月1日～9月21日、16日間 1日3時間、計2880分)を修了した7期生14名の支援活動補助員認定書交付式が行われました。

### 7期生の声

#### 支援活動員養成講座の受講を終えて(7期生R.W)

講座が終了し、支援活動補助員として認定を受けた今、改めて支援活動に対する責務の重大さを痛感しています。

講座では、支援センターとの関係機関や施設で実践されている方々より教示いただき、日頃縁のない刑事司法についても、学習の糸口をつかむことができました。そして、交通事故や犯罪被害に遭われた方々の「苦しみや悲しみは、長い月日が流れても決して消え去るものではない」という切なる声をお聴きする機会もいただきました。

またグループワークでは、メンバーの多様な意見を傾聴し、共感していく姿勢が大切であると気づかされました。このことは支援活動をする上で、不可欠なものであり、礎となるものです。

講座全体を通して、支援活動員は相談者の望むことを速やかに把握し、少しでも元の生活に戻れるように支援する為に、豊富な専門的知識とスキルが必要であることを学び得ることができました。

今後も研鑽を積み、信頼される支援活動員を目指したいと思います。

### ● 新潟県運転免許センターに募金箱を設置しました。

平成30年9月6日(木)、北蒲原郡聖籠町の新潟県運転免許センターに募金箱、リーフレット、性被害カード等を設置しました。来庁者の皆様方の募金を期待しております。



### ● 印刷物にQRコードが付きました。

QRコードは現代社会において、携帯電話・スマートフォンの普及及びインターネットサービスの拡大に伴う生活の必需品となりました。印刷物のQRコードを読み取ることで、当センターへ素早くつながりより多くの方からセンターを知ってもらうことができるようになりました。



### ● 協力医療機関の見直しを行いました。

平成27年12月に性暴力被害者の緊急支援活動協力医療機関として公表させていただいている医療機関について、相当期間を経過したことから関係医療機関にアンケート調査を実施し見直しを行いました。

協力医療機関名簿は、にいがた被害者支援センターホームページの「性暴力被害者支援センターにいがた」欄をご覧ください。



## ● 自助グループから学ぶこと

自助グループの参加者の話を聞いて学ぶことは多い。遺族としての気持ちや二次被害は勿論であるが、交通事故そのものを学ぶことも多い。そのことで、私自身の運転行動も変化してきた。

例えば、信号機のない横断歩道には以前より注意するようになり、歩行者優先を意識するようになった。また、右折には最大級の注意を払うようになった。人を傷つけてしまう危険な凶器を扱っていると認識して右折するようになった。

このように当事者の話は他の人の役に立つ貴重な話である。しかも、それがただ、「右折に気をつけましょう」というだけでなく、聞いている人に沁み込む話になる。なぜ、そうなるかという、遺族の方の話には感情がこもっているからである。その感情が聞いている人の心に伝わり、運転行動の変化に繋がるのだと思う。(自助グループ スタッフ)



## ● にいがた被害者支援センターで行われる「カウンセリング」とは

現在、「カウンセリング」という言葉は広い意味を持つようになり、「美容カウンセリング」等のように「相談」とほぼ同義で使われていることが多いようです。

一方、臨床心理士が行うカウンセリングは「心理カウンセリング」であり、精神的、心理的な問題に対する相談援助です。「心理カウンセリング」の中でも、「心理療法」は実際に心理的な問題や不適応になっている行動や考え方の変容を目指すものであり、一般的な「相談」とは違います。

当センターが臨床心理士に依頼している「カウンセリング」は治療を目的としたものではなく、「心理相談」です。相談者の現状を確認して、問題を整理し、今後の方向性を一緒に考えることを主たる目的としています。同時に別の視点から問題を見て、いろいろな可能性を探すものと考えています。

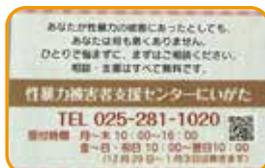


## ● カードホルダー設置のお願い

性被害に遭った被害者を支援する「性暴力被害者支援センターにいがた」では、より多くの方々を支援するためにカードの設置場所を募集しています。

詳細はにいがた被害者支援センター  
事務局 (025-281-2131)

までお問い合わせください。



# 協力者御芳名

(平成30年4月1日から30年12月31日までの各会費及び寄付を頂いた方を掲載させていただきました。 順不同・敬称略)



## 正会員名簿

### ・団体正会員

新潟県精神科病院協会、新潟県弁護士会、(一社)新潟県医師会、関東信越税理士会新潟県支部連合会、新潟県精神保健福祉協会、新潟県町村会、新潟県市長会、学校法人新潟青陵学園

### ・個人正会員

藤巻強生、高橋由美子、荻野佳美、大木満子、栗山 啓、江花里都、野上 博、甲野勝機、小林ひとみ、中曽根えり子、宇田 正、遠藤和成、山後晴雄、藤田正行、小濱恵子、渡辺 豊、小島 功、津野恒子、落合光雄、貝瀬尚久、島 典子、橘 玲子、運上司子、金子英明、饒村悠子、佐藤康司、平尾公子、川上 耕、瀧澤尚以、太田信子、高野義雄、稲餅武雄、伊藤末松、星野理香、北山桂子、井口善雄、大島照美子、本間サチ子、中島久美子、大竹玲子、中村協子、坂井明都、櫻井香子、真壁伍郎、長塚康弘、早福 弘、獅子山教子、駒野祐子、上村アイ子、大橋純子、中村知子、佐藤志津、堀 洋子、佐藤理智子、近藤麻美子、池田伸一、他匿名者6名

## 団体賛助会員



アドリテム司法書士法人、社会福祉法人愛和グループホームやしろだ、医療法人社団 愛クリニック、いけはた歯科医院、(株)いやしライフ、(株)エーアイクリエイト、沖歯科グループ、(株)大橋商会、空手道クラブ空美会、(公財)柏崎地区交通安全協会、木田町内会、桐生歯科医院、新潟市東区下木戸・桑原歯科医院、頸城自動車(株)、県央加工協同組合、医療法人社団敬成会白根緑ヶ丘病院、医療法人社団恵和会木暮歯科、医療法人社団健進会新潟医療センター病院、(株)コロナ、小林石油(株)、五泉市東蒲原郡医師会、(一社)三条市医師会、(株)島津組、(株)C・S・U、セコム上信越(株)、(株)全研ビルサービス、積水ハウス(株)新潟支店、医療法人青松会松浜病院、(株)ソーゴ、ダイセー歯科クリニック、(株)たいよう共済新潟支店、谷澤整形外科クリニック、第一建設工業(株)、(株)大創、(株)燕タクシー、医療法人社団津南デンタルクリニック、(株)トーア、(株)東光クリエイト、多和田歯科医院、滝澤歯科医院、(株)トスネット上信越、(株)とっと、長岡長生ライオンズクラブ、長岡タクシー(株)、(株)新潟食品運輸、(一社)新潟県警備業協会、新潟県建設業協会(与板支部)、新潟県警友会連合会、新潟総合警備保障(株)、新潟県司法書士会、新潟県民共済生活協同組合、(一社)新潟県指定自動車教習所協会、(一財)新潟県自動車練習所、(株)新潟中央自動車学校、(一社)新潟県安全運転管理者協会、(一社)新潟県解体工事業協会下越支部、(一社)新潟県解体工事業協会中越支部、新潟県自動販売店協会、(一社)新潟市医師会、(一社)新潟県商工会議所連合会、(公財)新潟県暴力追放運動推進センター、新潟信用金庫、新潟県遊技業協同組合、新潟県自動車整備振興会、新潟万代ロータリークラブ、(公社)新潟県薬剤師会、新潟県労働金庫、新潟県行政書士会、(公社)新潟県看護協会、(公財)新潟県交通安全協会、日本歯科大学新潟生命歯学部、ネットトヨタ越後(株)、医療法人社団根津歯科医院、(株)萩田換地、花みずき歯科医院、医療法人白日出会黒川病院、(株)古田組、(株)福田組、北越警備保障(株)、北雪酒造、(株)調剤薬局、マルソー(株)、医療法人社団松崎歯科医院、マルシン食品(株)、(有)マルヨシ自動車整備工場、(株)三原田組、(一社)見附市南蒲原郡医師会、特定医療法人楽山会三島病院、(有)宮本デンタルラボラトリー、源川医科器械(株)、(一社)村上市岩船郡医師会、学校法人明倫学園明倫短期大学、医療法人社団やかた歯科医院、山川歯科医院、(株)渡大組、(株)ワールドライン

## 個人賛助会員



青木和司、青柳芳郎、阿部政志、青木優子、安藤 烈、相澤いづみ、阿坐上光男、阿部 隆、井伊 務、五十嵐喜一、稲餅三重子、今井千恵子、今田芳明、稲田秀樹、五十嵐久、池田正友、石川伊作、和泉澤貞子、石塚誠一、石原 博、板垣 隆、猪股良二、辯護士氏家信彦、江森謙太郎、小野 栄、大島澄道、大矢靖夫、小田島美智子、押見清雄、音田裕司、小黒睦弘、小幡政行、小熊 力、太田 等、風間康則、金子和子、金子 優、加地正樹、金澤省子、風間亜由、貝瀬松美、木村眞悟、鬼島基伸、串田重男、栗山美智子、栗山宣子、栗山勝江、工藤和雄、久我正作、小山高司、小林澄夫、辯護士後藤直樹、弁護士小林 彰、辯護士小村 隆、小山晴代、香田一男、小池進吾、小嶋謙一、児玉省二、小宮光明、近藤正明、坂井秀弥、齋藤謙三、佐藤あずさ、酒井正昭、弁護士櫻井英喜、嵯峨トシ、佐原莖一、澤村陽一、桜井正二、佐藤 亨、齋藤卓也、佐野稻子、佐野 實、嶋田啓介、十二勝・幸子、弁護士鈴木 俊、諏佐恭一、須貝恵吉、弁護士砂田徹也、関 洋一、瀬藤 純、高橋 勝、田下厚子、高橋節子、田村いづみ、田中 稔、高岡光夫、竹内邦彦、高野雅史・優子、高橋高一、高橋和博、高山克幸、高坂祐輔

弁護士築井一琢、津野敏江、中村光春、中川紀子、中村俊光、中林昭三、中村久子、西山 正、西脇和子、二平正司、野口祐郁、野上信子、野上 正、野澤 修、野沢成二、半戸哲夫、半藤千枝子、こども医院はしもと橋本謹也、弁護士長谷川進、灰野 博、長谷川虹兒、林 隆行、廣川 明、廣島 高、平澤敏夫、藤沢直子、福原浩次、藤崎藤作、豊納万穂子、堀川誠一、本間武志、細野紀雄、本田恭子、本間 満、細山 愷、本間由美子、前山憲三、宮崎正夫、皆川和秀、水野俊一、三上剛明、三原 栄、村山和子、武藤末次、森田敏明、森二十男、山田俊博、山野芳生、山崎幸雄、山田 一、山田ひろ子、柳本雄司、吉田耕二、横田光義、横山トミエ、吉田 護、渡辺茂子、渡辺雅直、渡部信子、渡部文雄、渡辺幸子、他匿名者2名

## 新潟県公安委員会・新潟県警察本部賛助会員



### ・公安委員会・警察本部

新潟県公安委員会、新潟県警察本部長、総務課、教養課、広報広聴課、警務課、留置管理課、会計課、装備施設課、監察官室、厚生課、情報管理課、生活安全企画課、子供女性安全対策課、少年課、生活保安課、サイバー犯罪対策課、地域課、通信指令課、鉄道警察隊、刑事総務課、捜査第一課、捜査第二課、捜査第三課、組織犯罪対策第一課、組織犯罪対策第二課、鑑識課、科学捜査研究所、機動捜査隊、交通企画課、交通指導課、交通規制課、運転免許センター、交通機動隊、高速道路交通警察隊、警備第一課、警備第二課、外事課、機動隊、警察学校、情報通信部

### ・警察署

新潟署、新潟東署、新潟中央署、新潟西署、江南署、新潟北署、佐渡西署、佐渡東署、新発田署、村上署、阿賀野署、津川署、五泉署、秋葉署、三条署、新潟南署、西蒲署、燕署、加茂署、見附署、長岡署、与板署、小千谷署、小出署、南魚沼署、十日町署、柏崎署、上越署、妙高署、糸魚川署

## 寄附者



有坂康治、阿部弘行、イオンリテール(株)、飯塚真理子、弁護士伊藤秀夫、池 淳一、岩崎治光、今井直樹、石沢松枝、稲餅武雄、辯護士氏家信彦、弁護士宮川貴浩、弁護士遠藤智子、遠藤英子・貴之、弁護士大花真人、押見清雄、落合光雄、小田島美智子、大浦研二、金子 修、金子英明、北山桂子、(株)コーシン、弁護士小林 彰、甲野勝機、司法書士小出行雄、小宮光明、佐々木昌敏、佐藤敏彦、佐藤直美、サントリービバレッジサービス(株)、(有)佐渡ビル管理、坂上 薫、佐藤京子、佐藤 晃、高野・星野法律事務所弁護士高野毅、ガイドードリンコ(株)、武井禎次、大道寺雅夫、田伏 智、高岡光男、高橋昌子、燕警友会、トナン輸送(株)、遠山知行、長岡ライオンズクラブ、長岡柏ライオンズクラブ、長岡蒼紫ライオンズクラブ、中曽根豊、新潟県信用保証協会、新潟県人権・同和センター、野口祐郁、(一社)新潟県安全運転管理者協会、弁護士長谷川進、星野里香、細金勝治、丸山昌治、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)新潟リージョン、FVジャパン(株)、ミツフ興業(株)、南魚沼地区更生保護女性会、山本千鶴、山崎トシエ、山崎堅輔、和田武次、渡辺 豊、(株)和光ベンディング、他匿名群馬県前橋市市民他7名

【募金箱】犯罪被害者支援フォーラムinにいがた2018、沖歯科グループ、県民交通安全フェア、県運転免許センター

※誤字・脱字がございましたら、お手数ですが事務局までお知らせください。

## 賛助会員募集・ 寄附金のお願い

当センターの活動は、主に皆様の賛助会費や寄附金に支えられています。

皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

**年会費** ●個人賛助会員／1,000円 ●団体・法人賛助会員／10,000円

※一口以上何口でもご加入いただけます。

**お振込先(郵便振替口座)**

●口座名義：公益社団法人 にいがた被害者支援センター

●口座番号：00530-1-84482

## 税法上の優遇処置 について

当センターへの賛助会費・寄附金は、特定公益増進法人に対するものとして、所得税、法人税等税制上、寄付優遇処置の対象になります。また、特に個人の方からの賛助会費、寄附金は、税額控除の対象になります。

## 支援センターだより 第25号

(平成31年2月)

編集・発行：公益社団法人  
にいがた被害者支援センター

事務局：〒950-0994  
新潟市中央区上所2-2-3  
新潟ユニゾンプラザハート館  
TEL・FAX 025-281-2131  
<http://www.n-vsc.jp/>

## イオン「幸せのイエローレシートキャンペーン」でのご協力のお願い

イオンリテール㈱では地域社会への貢献の一環として地域で活動するボランティア団体等に助成する「幸せのイエローレシートキャンペーン」を行っています。

毎月11日にイオン新潟南ショッピングセンターで買い物され、レシートを店内各所に設置された投函コーナーの当センターボックスに投函していただきますと、レシート金額1%相当額の物品がイオンリテール㈱様から当センターへ寄贈されます。当センターでは、これを支援活動等の事務用品などに有効活用させていただきますので、皆様ご協力をお願いいたします。



にいがた被害者支援センターのボックス番号はNo15番です



イオン新潟南ショッピングセンター投函ボックス  
(食品売り場前に設置)

## 被害者支援自動販売機の設置によるご支援のお願い

にいがた被害者支援センターの行う活動に賛同し、社会貢献活動の一環として清涼飲料の自動販売機の新規設置、または切り替えをしていただける事業所・団体を募集しています。設置・切り替えをしていただくことにより、自動販売機の売り上げの一部を当センターに寄付されるシステムとなっています。ぜひご支援・ご協力をお願いいたします。

(ご連絡はセンター事務局 025-281-2131)

平成30年9月末日現在の協力飲料メーカー及び設置ご協力企業・団体様は次の通りです

### ●コカ・コーラボトラーズジャパン(株) 自販機設置個所

#### ◆民間事業所等

松本機工(株)、(株)草間組、田中産業(株)、雄志レジデンス、(株)ケー・ビー24、(株)サン・メタル、(株)リクシルトータルサービス、(株)新潟文化自動車学校、(有)大伸通信、オリックスレンタカー、ガレージプロセス、日本自動車販売店協会連合会新潟県支部、丸克建設(株)、新潟県司法書士会、新潟信愛病院、新潟大学前駅駐車場、新潟中央自動車学校、田中運輸機工(株)、土田商店、東日本高速道路(株)新潟支社道路管制センター、三幸総業(株)、(有)ランニング、(有)オービット、(有)瀬戸川工業所、涌井建設工業(株)、萬代電業(株)、(株)水原自動車学校、(株)萩田換地、関屋自動車学校

#### ◆警察関係

県警本部、運転免許センター(新潟、長岡、上越)、交通機動隊、機動隊、警察学校、新潟署、新潟中央署、新潟西署、新潟北署、佐渡西署、佐渡東署、新発田署、村上署、秋葉署、三条署、新潟南署、西蒲署、燕署、見附署、小出署、十日町署、柏崎署、糸魚川署

### ●サントリービバレッジサービス(株)自動販売機設置個所

新潟署、新潟東署、江南署、新潟北署、新発田署胎内分庁舎、阿賀野署、五泉署、加茂署、長岡署、小千谷署、南魚沼署、上越署、妙高署

### ●ダイドードリンコ(株)自動販売機設置個所 (株)上杉興業、警察学校、加茂署

### ●(株)コーシン自動販売機設置個所 新潟西署

### ●(株)和光ベンディング自動販売機設置個所 柏崎署、与板署、新潟県庁

